



# **和弘食品株式会社**

北海道の新鮮な食材をもとに、**スープ・タレ・天然エキス**を作り出す業務用調味料の専門メーカーです。

**2025年3月期 第2四半期 決算説明資料**

**2024年11月14日**  
**証券コード 2813**



1. 2025年3月期 第2四半期 連結決算概要
2. 日本セグメント概要
3. 米国セグメント概要
4. 海外子会社設立について
5. 2025年3月期 連結業績予想

1. 2025年3月期 第2四半期 連結決算概要
2. 日本セグメント概要
3. 米国セグメント概要
4. 海外子会社設立について
5. 2025年3月期 連結業績予想

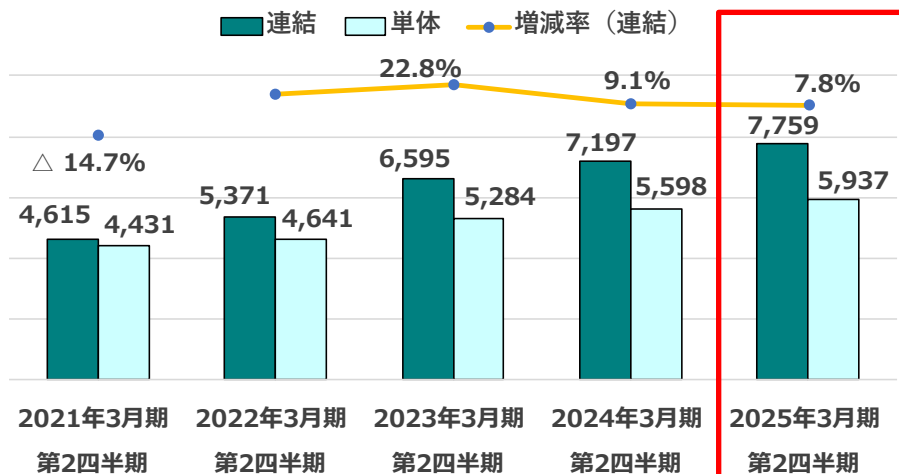
※ 業績数値に係る在外子会社（WAKOU USA INC.）の換算レートは1ドル=152.466円で計算しております。

	2024年3月期 第2四半期	2025年3月期 第2四半期	前期 増減額	(単位：百万円) 前期 増減率
売上高	7,197	7,759	562	7.8%
売上総利益	1,946	2,157	210	10.8%
営業利益	559	636	76	13.6%
経常利益	580	648	67	11.7%
親会社株主に 帰属する四半期純利益	403	483	79	19.8%
1株当たりの 四半期純利益 (円)	162.33	194.03	31.70	19.5%

(注) 当社は、2023年10月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たりの四半期純利益」を算定しております。

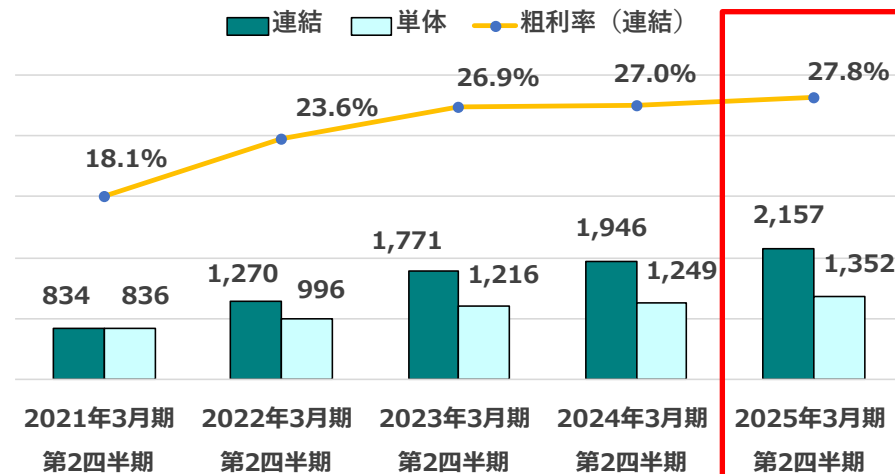
## 売上高推移 (連結・単体)

(単位: 百万円)



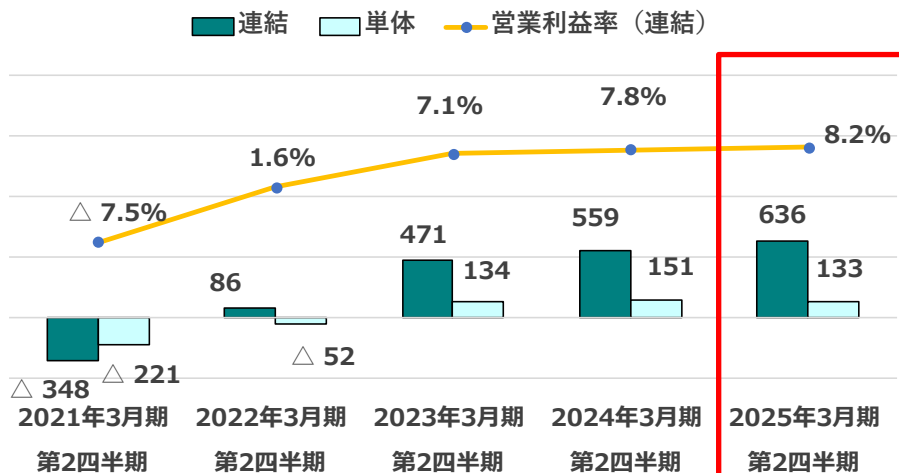
## 売上総利益推移 (連結・単体)

(単位: 百万円)



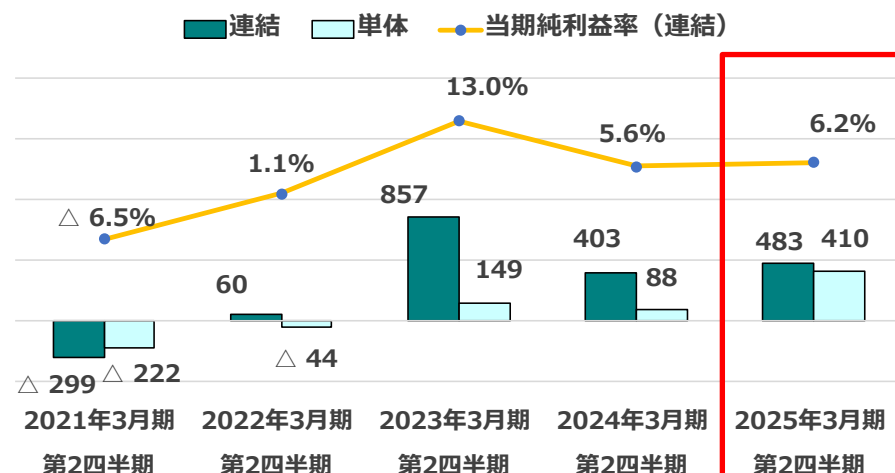
## 営業利益推移 (連結・単体)

(単位: 百万円)



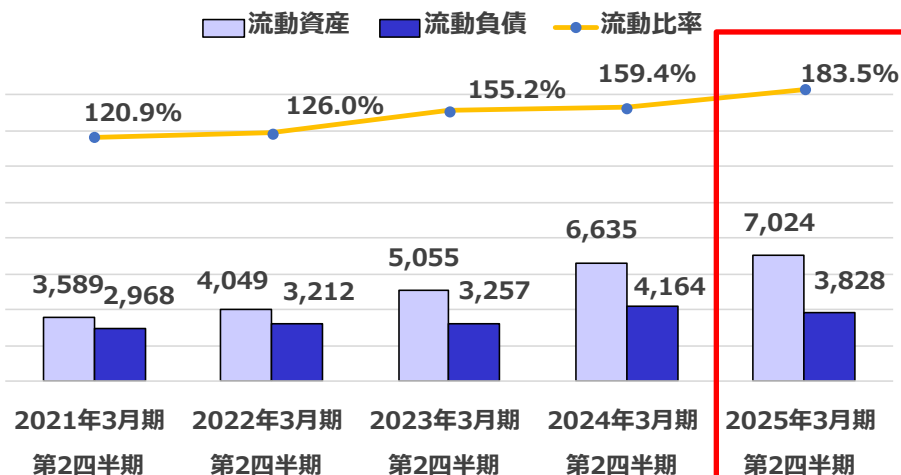
## 当期純利益推移 (連結・単体)

(単位: 百万円)



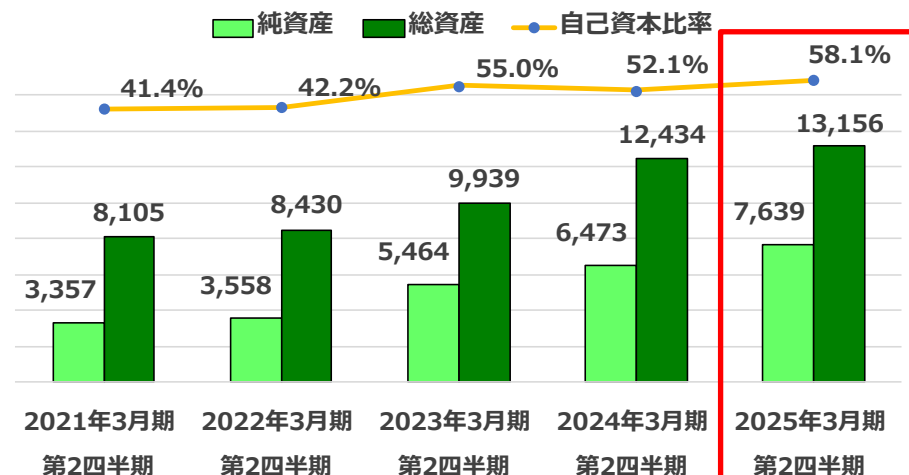
## 流動比率推移 (連結)

(単位: 百万円)



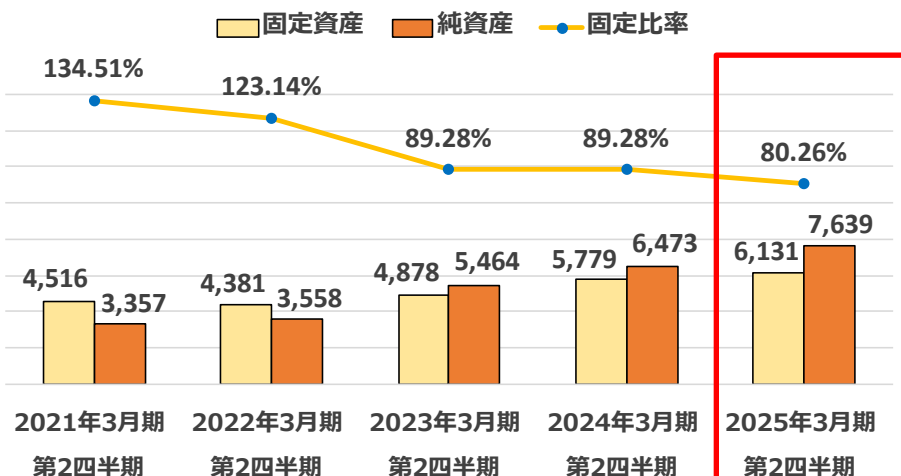
## 自己資本比率推移 (連結)

(単位: 百万円)



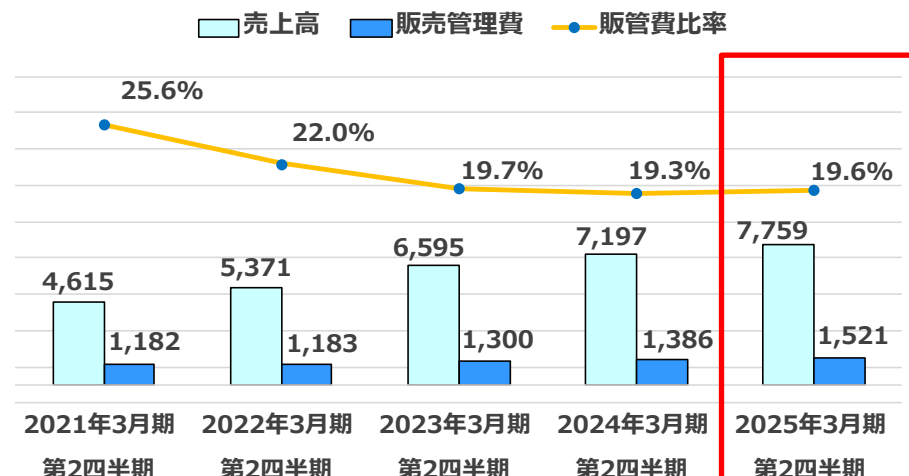
## 固定比率推移 (連結)

(単位: 百万円)



## 販管費比率推移 (連結)

(単位: 百万円)



1. 2025年3月期 第2四半期 連結決算概要
2. 日本セグメント概要
3. 米国セグメント概要
4. 海外子会社設立について
5. 2025年3月期 連結業績予想

## 1. 売上高・売上高総利益率ともに前年比プラス

販売数量が若干減少しているものの全体的な製品価格上昇により、第2四半期単体では売上高・売上高総利益率とも前年同期を上回った。

## 2. 利益率改善の目標未達

収益性改善のための各種施策が順調に進捗している一方で、内食関連の市場伸び悩みの影響があった。また、一部の大口製品終売やフェアメニューの採用不調もあり、年度初に策定した上期の利益率改善目標は未達となった。

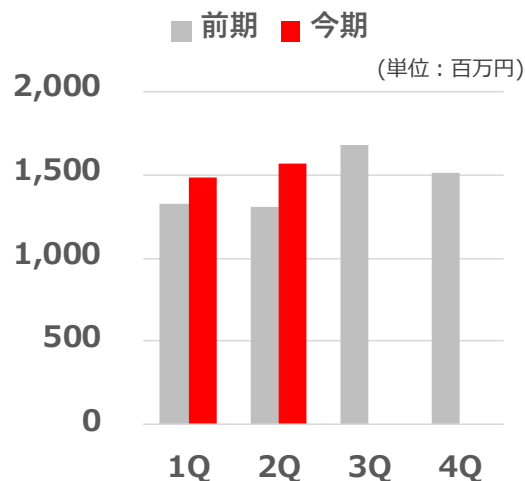
## 3. 成長投資に向けた販管費増加

北米以外への海外進出に向け、現地調査の本格化および海外事業を担う人材強化等を加速したことにより販管費が増加。成長戦略のための投資は当面継続していく予定。



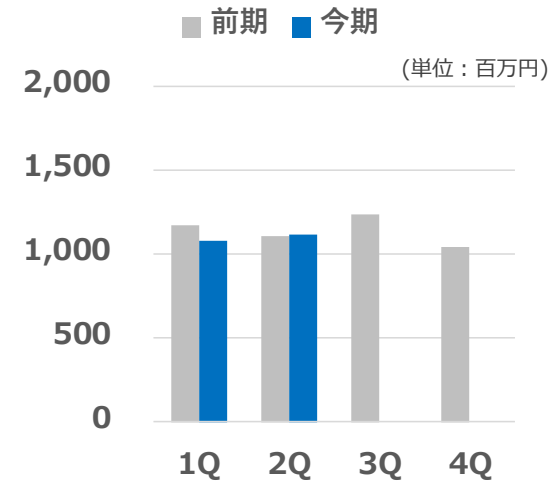
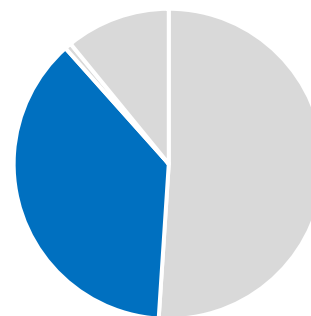
## ● 業務用調味料

51.0%  
売上構成比



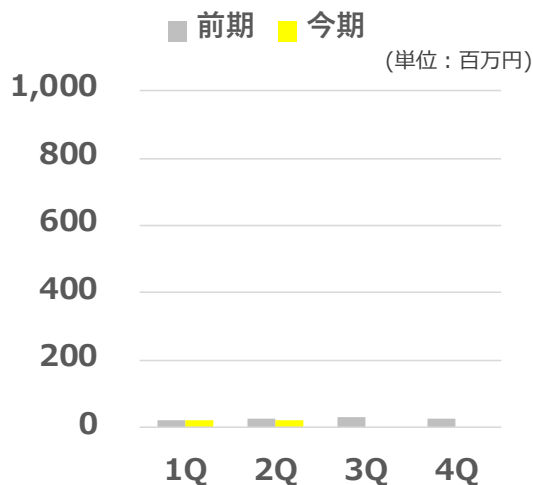
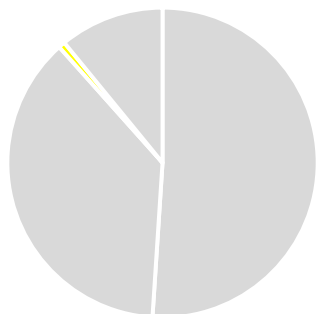
## ● 別添用調味料

37.4%  
売上構成比



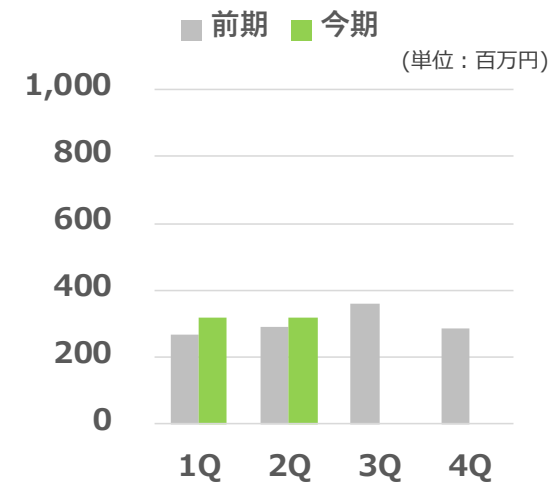
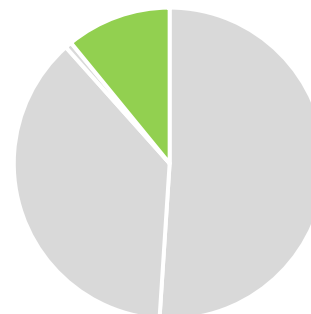
## ● 天然エキス

0.7%  
売上構成比



## ● その他

10.9%  
売上構成比



1. 2025年3月期 第2四半期 連結決算概要
2. 日本セグメント概要
3. 米国セグメント概要
4. 海外子会社設立について
5. 2025年3月期 連結業績予想

## 1. 北米のラーメン市場成長は継続

北米のラーメン市場拡大が継続しており、売上は順調に増加。第2四半期単体の売上は、好調だった第1四半期の反動減が若干あったものの、上期全体ではほぼ計画通りに伸長した。

## 2. 季節変動性

昨年から、夏季はラーメンの消費が減少する傾向が見られるようになった。このため第2四半期は売上・利益率ともに低迷するものと見込んでいたが、新規顧客の開拓が順調に進み、またNB品の販売も好調であったため、第2四半期の営業利益率は前年同期比で改善した。

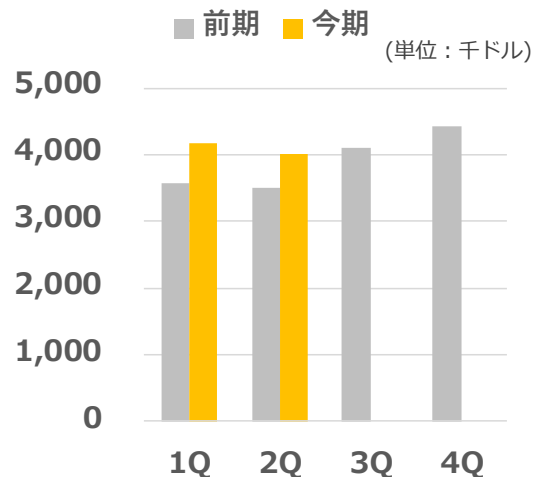
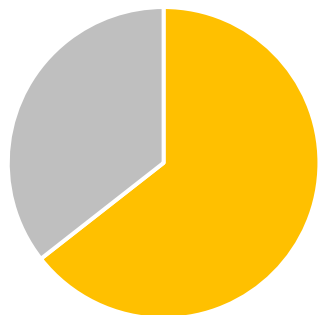
## 3. 生産能力増強

予定していた生産設備増強工事を6月に完了。今後冬季の需要期に向けて生産量を増やしていくため、徐々に売上増へ貢献していくものと見込む。

## NB製品

※ NB・・・ナショナルブランドの略。当社が独自に企画した商品を当社のブランド名で製品化し、販売することを指します。

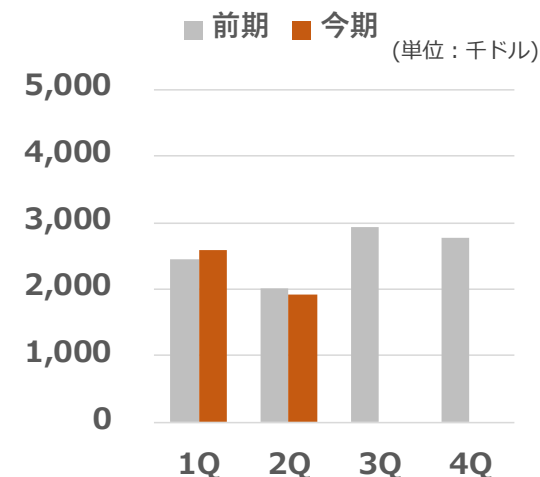
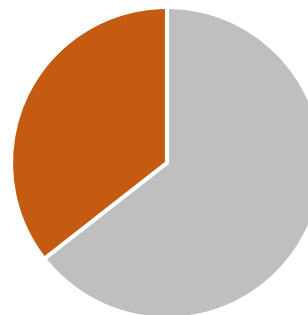
64.4%  
売上構成比



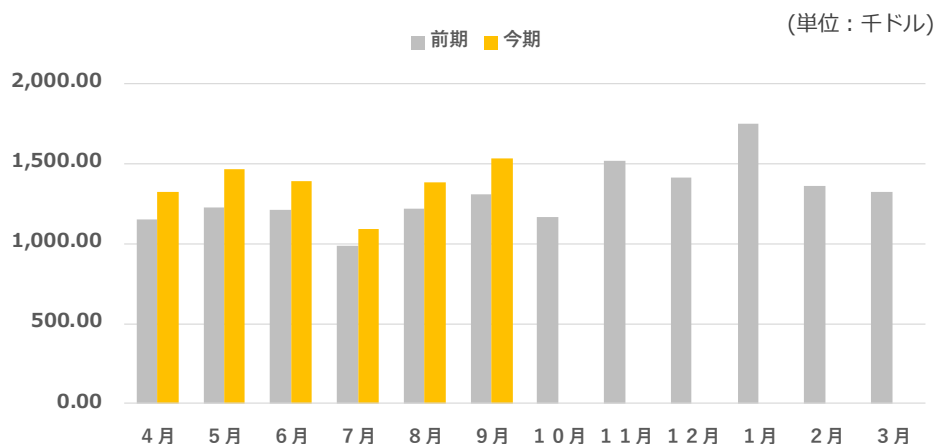
## PB製品

※ PB・・・プライベートブランドの略。商品企画に合わせて当社でレシピ設計をした商品をお客様のブランド名で製品化し、販売することを指します。

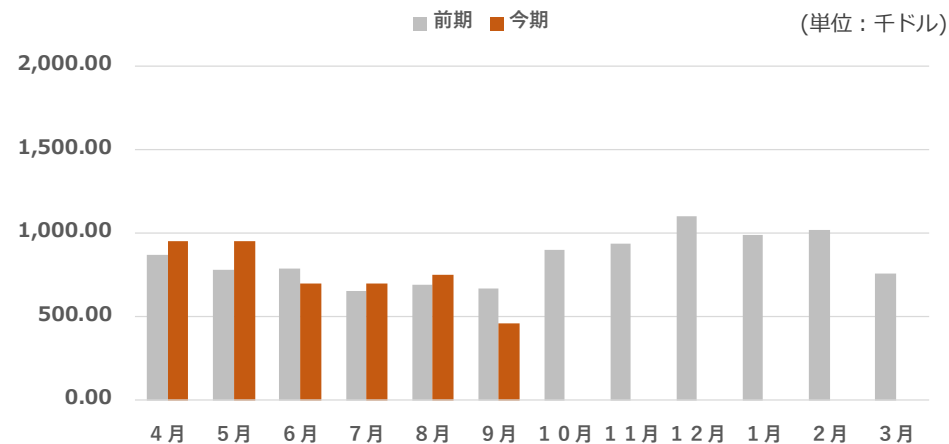
35.6%  
売上構成比



### NB製品月次売上高推移



### PB製品月次売上高推移



1. 2025年3月期 第2四半期 連結決算概要
2. 日本セグメント概要
3. 米国セグメント概要
4. 海外子会社設立について
5. 2025年3月期 連結業績予想

## 海外子会社の概要

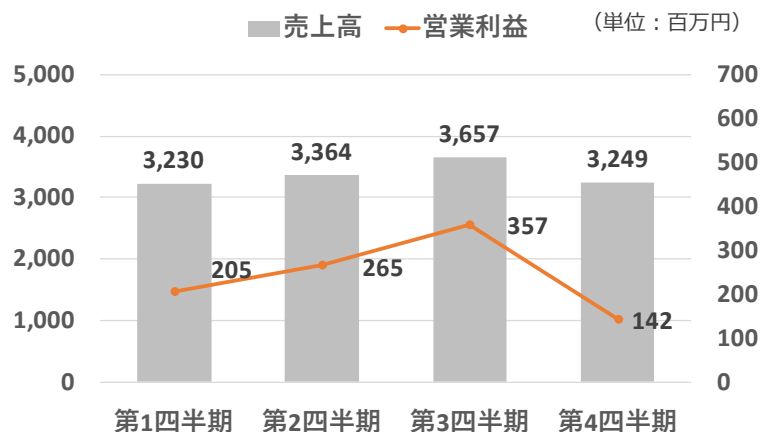
(1) 商号	Wakou Ramen Thailand(仮称)
(2) 所在地	タイ バンコク都(詳細未定)
(3) 代表者	加世田 十七七
(4) 事業内容	タイにおけるスープ・タレ等の食品仕入及び販売
(5) 資本金	THB2,500,000(約10百万円)(予定)
(6) 設立年月	2024年12月(予定)
(7) 大株主および 出資比率	当社 (出資比率49.0%) J-CROWN Co.,Ltd. (出資比率51.0%)

当社の強みであるスープ・たれに関する開発力および国内で培ったネットワークと経験を活かし、国外に進出する日系企業および日本食文化に関心を持つ非日系企業に提供することで海外事業拡大を加速させてまいります。

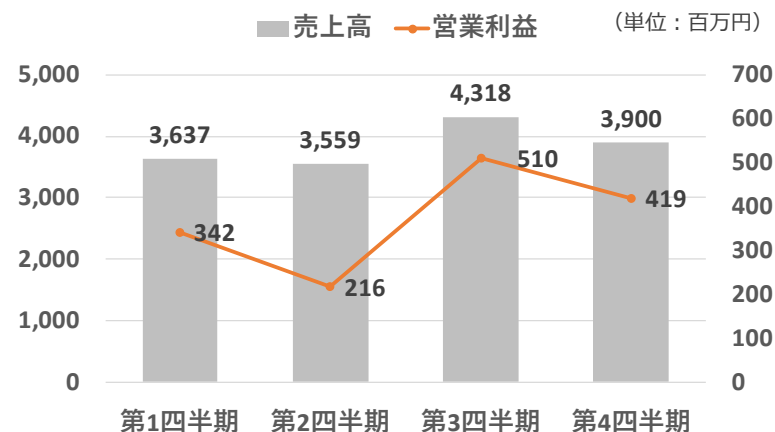
なお、当該子会社の設立が2025年3月期連結業績に与える影響は軽微であります。今後、公表すべき事項が発生した場合は、速やかに開示いたします。

1. 2025年3月期 第2四半期 連結決算概要
2. 日本セグメント概要
3. 米国セグメント概要
4. 海外子会社設立について
5. 2025年3月期 連結業績予想

### 2023年3月期



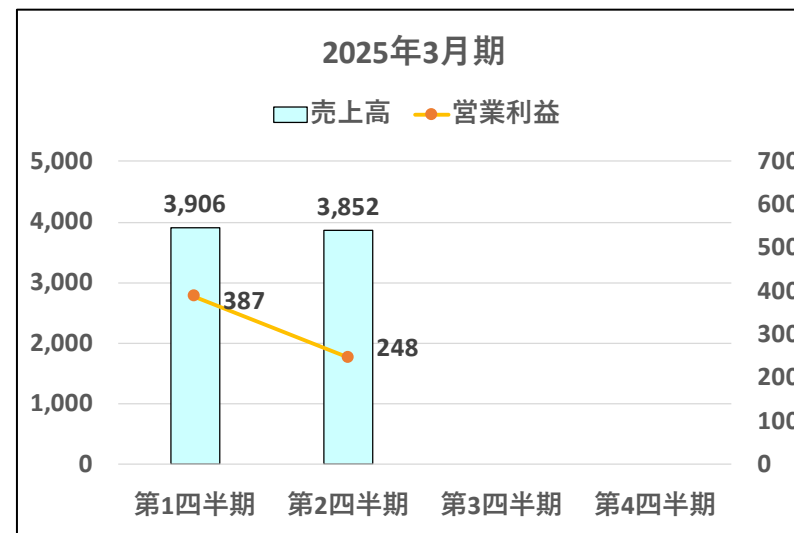
### 2024年3月期



(単位: 百万円)

項目	2025年3月期 第2四半期 実績	2025年3月期 通期予想	通期予想 達成率
売上高	7,759	16,843	46.1%
営業利益	636	1,810	35.1%
経常利益	648	1,823	35.5%
当期純利益	483	1,334	36.2%

(単位: 百万円)





- ◆本資料は情報提供を目的としたものであり、特定の商品の募集・勧誘・営業等を目的としたものではありません。投資を行う際は、投資家様ご自身の判断と責任で投資なさるようお願い致します。当社の株式のご購入にあたっては各証券会社にお問い合わせください。
- ◆本資料の内容には、将来の業績に関する記述が含まれておりますが、これらの記述は将来の業績を保証するものではありません。
- ◆本資料の内容は、現時点で入手可能な情報や、合理的と判断した一定の前提に基づいて策定した数値であり、潜在的リスクや不確実性などを含んでいることから、その達成や将来の業績を保証するものではありません。  
また、予告なしに内容が変更または廃止される場合がございますので、あらかじめご了承ください。

本資料に関するお問合せ

 **和弘食品株式会社**

IR担当：荒川

TEL：0134-62-0505

E-mail：IR@wakoushokuhin.co.jp